

研修タイトル	SQLServerとデータベースプログラミング						
研修実施概要	SQLServerとデータベースプログラミングを習得する方を対象に、SQLServerの基本的な考え方や操作を習得するとともに、VB.NETにおけるWindowsアプリケーションから接続するための方法として、接続型や非接続型のアクセスを確認します。過去の研修でご要望が多かったストアドプロシージャについても、チェックします。						
研修コード	W15	実施期間	2025年	5月15日(木)～5月16日(金)	2(日間)		
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・SQLServerの基本操作を理解している。 ・T-SQLの基本文法や簡単なストアドプロシージャを定義できる。 ・接続型、非接続型アクセスを実装できる。 						
受講料(税込)	¥80,850	時間帯	9:30～16:30 (休憩1時間含む)	定員	12名		
前提条件	VB.NET基礎の修了の方、または同等スキルの方			ジャンル	若手社員		
実施内容	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p><1日目> 9:30～11:00 1. SQLServerの概要</p> <p>11:00～12:00 2. データベースの作成と管理 ・データベースの作成と削除 ・テーブルの作成と削除 ・ユーザの作成と権限</p> <p>～12:00～13:00 昼休憩～</p> <p>13:00～14:30 3. SELECT文の操作 ・条件の設定、内部結合、外部結合</p> <p>14:30～16:30 4. INSERT文・UPDATE文・DELETE文の操作</p> </td><td style="vertical-align: top; border-left: 1px dotted black; width: 1px;"></td><td style="vertical-align: top;"> <p><2日目> 9:30～11:00 5. Transact-SQLの操作 ・制御構文、照合順序、データ型 ・関数とストアドプロシージャ、トランザクション</p> <p>11:00～12:00 6. その他の機能 ・バックアップとリカバリーなど</p> <p>～12:00～13:00 昼休憩～</p> <p>13:00～16:30 7. VB.NETとの連携 ・接続文字列の取得、接続型・非接続型アクセス</p> </td></tr> </table>				<p><1日目> 9:30～11:00 1. SQLServerの概要</p> <p>11:00～12:00 2. データベースの作成と管理 ・データベースの作成と削除 ・テーブルの作成と削除 ・ユーザの作成と権限</p> <p>～12:00～13:00 昼休憩～</p> <p>13:00～14:30 3. SELECT文の操作 ・条件の設定、内部結合、外部結合</p> <p>14:30～16:30 4. INSERT文・UPDATE文・DELETE文の操作</p>		<p><2日目> 9:30～11:00 5. Transact-SQLの操作 ・制御構文、照合順序、データ型 ・関数とストアドプロシージャ、トランザクション</p> <p>11:00～12:00 6. その他の機能 ・バックアップとリカバリーなど</p> <p>～12:00～13:00 昼休憩～</p> <p>13:00～16:30 7. VB.NETとの連携 ・接続文字列の取得、接続型・非接続型アクセス</p>
<p><1日目> 9:30～11:00 1. SQLServerの概要</p> <p>11:00～12:00 2. データベースの作成と管理 ・データベースの作成と削除 ・テーブルの作成と削除 ・ユーザの作成と権限</p> <p>～12:00～13:00 昼休憩～</p> <p>13:00～14:30 3. SELECT文の操作 ・条件の設定、内部結合、外部結合</p> <p>14:30～16:30 4. INSERT文・UPDATE文・DELETE文の操作</p>		<p><2日目> 9:30～11:00 5. Transact-SQLの操作 ・制御構文、照合順序、データ型 ・関数とストアドプロシージャ、トランザクション</p> <p>11:00～12:00 6. その他の機能 ・バックアップとリカバリーなど</p> <p>～12:00～13:00 昼休憩～</p> <p>13:00～16:30 7. VB.NETとの連携 ・接続文字列の取得、接続型・非接続型アクセス</p>					
予定講師	MSC公認講師	会場	オンライン				